各セクションの報告・情報

おかし屋ぱれっと

~商品にするために・・・~

今年4月からスタートしたおかし 屋 ぱれっと 第2工房ですが、半年が 経過 し4人のメンバーたちも 仕事に 慣れ、 ミシンを 扱うまでになってきています。 現在、くるみボタンのヘアゴム、画鋲、 布製品ではシュシュや、バッグ、リース、 うさぎのぬいぐるみなどを 製作してい ます。(商品紹介は、P16参照)

◆様々な方々のご協力・・・

製作にあたり、仕入れをしなければいけないもの以外は寄付などで賄っています。特に布などはイトキングリーンアイ株式会社様、文化服装学院の学生の芳を始め、個人の芳々がいらなくなった端切れなどを使用しています。皆様からのご寄付でたくさんの商品を作ることができています。生地のサイズでバッグの天きさや形を変え、より手作り感を出しています。

ズを通したゴムひもを留め、ボンドを付

る 作業もあります。 細かな 作業工程が 難 しいメンバーも 何人かいます。 どんな 作業も 最初からはうまくいきません ので 何度も 練習を 重ねています。

◆練習を重ねて・・・

人によって得手不得手がありますが、 出来るだけみんなが一つの 商品を作り上げるまで、どこかの作業に関わるように意識しています。 慣れるまで 間じ作業を繰り返し行ない、一人で製品が作れるようになるのが今の 首標です。

デザイン 専門の 芳やアルバイト、ボランティアの方にも 商品のアドバイスなどを 頂きながら、メンバーと 一緒に製品づくりを楽しんでいます。針仕事など 全く 経験が 無かったのに 縫物ができるようになったメンバーは、新たな自信が 持てるようになり、職人のようにもくと作業をしています。

今後もさらによい 商品が 作れるように試行錯誤しながら 頑張っていきます。また、今後も 布地などは 募集中ですのでご家庭で眠っている 端切れ、布地、糸、紅等のご寄付をお待ちしております。間い 合わせ:03-3797-3374 (みうら)



【集中してビーズを通す前田さん!!】

たまり場ぱれっと

~食べて遊んで! B B Q ~

9月の開放日は、林武の森公園でのBBQでした。お天気もとてもよくて、斑ごとにみんなで協力してお肉や野菜を焼き、美味しくいただきました。「火がつかないから手伝って」「お肉があまったから、おすそ分け」なんて会話も聞かれて、和気あいあいとBBQを楽しむことができました。食べた後は、公園でドッジビーなどのスポーツをして遊びました。今回は、開放日に初参加の人も多かったのですが、最後の感想タイムでは「みんなが話しかけてくれて、すぐに仲良くなれた」「楽しかったので、また参加したい」という声が聞かれました。秋空の下、みんなで楽しめたBBQ&スポーツ。また来年もやりたいですね! (よしもと)

えびす・ぱれっとホーム

~優勝の瞬間を球場で!!~

入居者の鈴木昭司さんは熱烈な読売巨人軍ファン。普段者に阿部選手の背番号が入った了シャツを愛用し、例年ジャイアンツグッズを東京ドームへ買いに出かけていましたが、ここ数年はなかなか行く機会がない状況でした。そんな中、東京善意銀行様からの寄付で東京ドームでの試合観戦招待チケットが8月に当選しました。昭司さんは 球場での久しぶりの観戦に大喜び。観戦日は9月22日で、なんと今年はその日にリーグ優勝が決まった日。いつもはテレビの前でしみじみ泣いていた昭司さんは、原監督の胴上げを間近で旨撃。優勝の雰囲気を肌で感じ「(何度も) バンザイして来た!」と笑顔で話し、ラッキーが重なった夢のような時間にとても感激していました。 (なかの)

ぱれっとの家いこっと

~ 雑誌にモデルデビュー?! ~

雑誌「コトノネ」8号の取材に、いこっとの入居者が協力しました。楽しいクリスマスの過ごし方を紹介するページにモデルとして登場します。撮影当日は、全国の福祉施設でつくられたチーズやワイン、お菓子を、いこっとの居間「いこ」のテーブルにならべました。入居者6名がいつもより少しおしゃれをして、お料理を食べたり、乾杯したりしているポーズをとり、写真撮影してもらいました。みんな繁張しましたが、少し草めのクリスマスを楽しみました。いこっとの写真は、11月21日に発売される「コトノネ」8号に掲載されます。全国の書店で発売されますので、いこっとの素敵なクリスマスの写真をぜひ、見てください。 (かわはら)